



### 職業戦線に立つた 石城地方の少戦士

#### 世の常なら親の膝下に 育つ可憐な少女達

平町職業紹介所が少年求職者の斡旋に就て過般郡内小学校長との打合せを開いたことは既報の如く世の常ならは両親の膝下を離れともない十三四から十四五の

**小卒** 業直ちに社会の荒波へ躍進する可憐な少年子女に對して其家庭の境遇にも深い同情をもち出来るだけの力を注いでゐる本年度の紹介成績は内郷校の男四〇女五の

**求職實** 數に男二三女二の就職を筆頭とし好間校の男一三女七對男一〇女一は湯本校の男六女一對男五女一其他を合せる男四八女四計五十二名を就職させてゐるが之れを男八四女二八計一一二の求職實數に

**比較** すると其半數にも達してゐない原因は事務員見習の如き男女合せて十七名の希望あるものに求人皆無であつた關係もあるが總じて不景氣を憂する求人減によるもので其就職對比は

新築中の平郵便局は昨年六つた次は電信機の据付で是月一日の着工後丁度一年一等諸器械設備の完工は大体ヶ月を要する今月一杯で建築を完成し七月一日請負者丸山組から引渡され管であるが内部の設備電話交換機の取付も

Table with 2 columns: 日 (Date) and 頁 (Page).  
日: 昭和五年六月廿九日  
頁: 三五

### 共電式 (切換は八月)

東北自慢の新式振りを見せ總てが十年後の平町

平町外四ヶ村二毛作品評 七月一日平町で褒賞式

北目鈴木牛乳舎に 變つた營業妨害 夜間乳牛の繫を解いて 全部仔牛にのませる

借家男 家主に飯をせびつた上盗み

第四卷 父母兩性 共同主義 男女共學主義

俳句 青いからむ 蚊やりの煙 満壽莊主人

△一等三點、二等八點、三等五點、四等三六點の管であるが目下兩校共進の猛練習中である。

鹿島村の 鹿島村の 鹿島村の 鹿島村の

北目鈴木牛乳舎に 變つた營業妨害 夜間乳牛の繫を解いて 全部仔牛にのませる

借家男 家主に飯をせびつた上盗み

第四卷 父母兩性 共同主義 男女共學主義

俳句 青いからむ 蚊やりの煙 満壽莊主人

俳句 青いからむ 蚊やりの煙 満壽莊主人

鹿島村の 鹿島村の 鹿島村の 鹿島村の

借家男 家主に飯をせびつた上盗み

第四卷 父母兩性 共同主義 男女共學主義

俳句 青いからむ 蚊やりの煙 満壽莊主人

俳句 青いからむ 蚊やりの煙 満壽莊主人

俳句 青いからむ 蚊やりの煙 満壽莊主人

俳句 青いからむ 蚊やりの煙 満壽莊主人

鹿島村の 鹿島村の 鹿島村の 鹿島村の

借家男 家主に飯をせびつた上盗み

第四卷 父母兩性 共同主義 男女共學主義

俳句 青いからむ 蚊やりの煙 満壽莊主人

俳句 青いからむ 蚊やりの煙 満壽莊主人

俳句 青いからむ 蚊やりの煙 満壽莊主人

俳句 青いからむ 蚊やりの煙 満壽莊主人

鹿島村の 鹿島村の 鹿島村の 鹿島村の

借家男 家主に飯をせびつた上盗み

第四卷 父母兩性 共同主義 男女共學主義

俳句 青いからむ 蚊やりの煙 満壽莊主人

俳句 青いからむ 蚊やりの煙 満壽莊主人

俳句 青いからむ 蚊やりの煙 満壽莊主人

俳句 青いからむ 蚊やりの煙 満壽莊主人

鹿島村の 鹿島村の 鹿島村の 鹿島村の

借家男 家主に飯をせびつた上盗み

第四卷 父母兩性 共同主義 男女共學主義

俳句 青いからむ 蚊やりの煙 満壽莊主人

俳句 青いからむ 蚊やりの煙 満壽莊主人

俳句 青いからむ 蚊やりの煙 満壽莊主人

俳句 青いからむ 蚊やりの煙 満壽莊主人

